

好評でした！ 合同就職面接会

よこいジョブセンターと町、ハローワーク熊谷では、1月28日に雇用の促進と地元企業の活性化を図るため、求職者（新卒を除く）を対象によりいジョブセンター合同就職面接会を開催しました。

当日は町内外の企業が13社参加し、個別の面接を実施しました。求職者は志望する企業との面接に真剣に取り組んでいました。

参加者からは「継続して開催してほしい」などの声が寄せられ、実のある面接会となりました。今後も面接会を計画し、より多くの方に就職の機会を提供していく予定です。



開催されました！ 地域福祉講演会



2月12日、中央公民館ホールで地域福祉講演会が開催されました。

高崎健康福祉大学教授の千葉千恵美さんを講師に招き、「子育て支援と親支援の取り組み～地域で親子を支えよう～」と題し、子育てには親子の心身が健康でいられる環境と周囲の支援が必要不可欠ということについて講演していただきました。

講演後、上の原区地域支えあいの会と子育てサポーター「あ・そ・ぼ」による活動報告が行われました。

災害時福祉避難所協定を締結！

2月24日、町では町内の4施設と「災害時における福祉避難所の設置運営に関する協定書」の締結を行いました。

福祉避難所とは、町内で地震や風水害等の大規模災害が発生したとき、通常、皆さんを各小・中学校の体育館やコミュニティセンター等に開設する避難所へ誘導しますが、高齢や身体状況等によって避難生活に支障があり、特に配慮を必要とする方を対象に開設される二次的避難所のことです。これまで保健福祉総合センターを福祉避難所として指定していましたが、このたびの協定を機に受け入れ施設が拡大されました。

町では、さまざまな災害発生時の対応策の一つとして、今後も応援協定の拡大を図っていきます。

協定を締結した施設

〈順不同〉

名 称	代表者
社会福祉法人栄寿会特別養護老人ホーム あきやま苑	施設長 馬場信幸
社会福祉法人はくむ会介護老人保健施設 逍遙の郷	施設長 高木俊治
特定医療法人俊仁会介護老人保健施設 やまざくら	施設長 水野裕司
社会福祉法人大里ふくしむら特別養護老人ホーム 花ぞの	施設長 松本 勇



記録に挑戦！

第7回寄居町こどもギネス大会



2月22日に総合体育館・アタゴ記念館で、町内の小学4～6年生を対象にした「第7回寄居町こどもギネス大会」が開催されました。この大会は、記録への挑戦という過程を通じて、楽しみながら体力の向上や仲間づくりなどにつなげることを目的として開催されます。

当日は500人を超える子どもたちが参加。なわとび個人5種目、団体2種目の合計7種目に挑戦し、1種目で記録が更新され「寄居町こどもギネス記録」として認定されました。

また、結果を集計している間には、青少年相談員協議会によるレクリエーションが行われ、他校の友人とも触れ合い、楽しい時間を過ごしました。

大会結果 (*は新記録) <敬称略>

種 目	記 録	氏 名	学校・学年
前とび	574回	高橋 彩香	用土小6年
前二重とび	190回	西木 美優	用土小6年
うしろとび	508回	新井 咲穂	桜沢小4年
こうさとび	420回	高橋 綾香	用土小6年
前三重とび	23回	小林 泉水	男衾小6年
集団なわとび	161回	男衾小 イエロースターズ★	
8の字とび	*411回	折原小 折原小6年	

深谷市消防本部・寄居町消防団 山林火災防ぎょ訓練を実施！



2月2日、埼玉県環境整備センター敷地内で、深谷市消防本部と寄居町消防団の共催による山林火災防ぎょ訓練を実施しました。

山林火災現場では、付近に防水水槽や消火栓などの水利施設がないことが多く、河川やため池などから水をくみ上げる必要があります。今回は、調整池から火元まで複数台の消防ポンプ車を中継し放水する訓練や、組立式の簡易防火水槽に溜めた水をリュックサック状の水袋に入れ、それを背負い人海戦術で消火活動する訓練などを行いました。

また、消防職員指揮のもと、火災発生から鎮火まで実践さながらの状況で訓練を行い、職員・団員の連携を改めて確認・強化しました。